

第12回

JDA 春期ディベート大会

「日本政府は、弾道ミサイル防衛システムの導入及び
開発を一切放棄すべきである。」

2006年3月5日

日本ディベート協会

(Japan Debate Association)

ごあいさつ

第12回 JDA 春期ディベート大会によるこそ

実は日本ディベート協会は、早いものでこの春でちょうど20年間活動してきたことになります。その歴史の中でもこの春期大会はとりわけ重要な意味を持っています。第1回の春期大会の頃は、それが「日本語ディベート大会」であることを強調していたことが思い出されます。というのも日本でディベートという活動を行っていたのは、当時は英語教育や英語サークル関係者が多かったからで、日本語での大会の開催は画期的でした。

ディベート活動の重要性は一つではありませんが、対人格攻撃"ad hominem"を行わないという対話の作法を普及させる点は、とりわけ重要でしょう。これは「誰が言ったか」を問題にするのではなく、「何がどのような理由で言われているのか」を問題にするという態度を身につけた人間を育てることです。この大会は当初より、下は高校生から社会人までが、それぞれの身分・職業・年齢・性別などを気にすることなく同じ土俵で純粋に議論するという場になってきました。その意味でこの大会は、ディベート活動の醍醐味を目に見える形で提供するという役割を果たしてきたと言えるでしょう。

私たちの住む世の中は、科学技術が発展し、高度に社会的分業が進んでおります。こうした「専門化」の進む社会は、気をつけていないと自称「専門家」が適当な理由で「素人」を意志決定から追い出すということがありえます。つまり「素人」にはどうせ分かるまいと、「専門家」と「素人」の双方が「誰が言ったか」ということによる垣根を作ってしまう、本来なら全員が発言権を持つ事柄の決定が、何故かごく一部の手に握られてしまう危険があるのです。

今回の論題である「ミサイル防衛」なども、そうした排除が起きうる事柄の最たるものかもしれません。確かに一見するとミサイル迎撃という高度に科学技術的な問題や、日米中を巻き込む外交上の力学を多角的に判断することは「素人」には難しいかもしれません。しかしそうでしょうか。つい先日、「着床前診断を習慣性流産患者に許可するという学会判断が行われた」との報道がありました。ほとんどの人にはチンプンカンプンな呪文にしか聞こえないでしょうが、この間のJDA 秋期大会に出た人や議論を聞いていた人なら、この決定の持つ意味をかなりの関心を持って冷静に理解できたのではないのでしょうか。

ディベート活動というのは、まずはそもそも「専門家」・「素人」という垣根を絶対視することを疑わせ、しかも「専門家」がともすると怠りがちな「日常語」に置き換えるという作業を行ってくれる人間を育ててくれると確信しております。ディベート大会は、高度化する科学技術社会において、社会的意志決定の過度の専門化を防ぐ地道な社会運動である、というところにはぶちあげすぎですかね。まあ大げさな前口上はともかく、多くの皆さんにとって色々なことを考えさせてくれる楽しい一日になれば良いなと心から願います。

矢野善郎

矢野 善郎：日本ディベート協会会長

フォーマット

肯定側第一立論	6分
否定側質疑	3分
否定側第一立論	6分
肯定側質疑	3分
肯定側第二立論	6分
否定側質疑	3分
否定側第二立論	6分
肯定側質疑	3分
否定側第一反駁	4分
肯定側第一反駁	4分
否定側第二反駁	4分
肯定側第二反駁	4分
準備時間：各チーム	8分

スケジュール

08:50～	開会式
09:05～	予選第一試合
10:45～	予選第二試合
	(予選第二試合終了後、昼食)
13:00～	予選第三試合
14:50～	予選結果発表
15:00～	決勝戦
16:35～	決勝戦コメント・表彰～閉会式
17:15	終了

※スケジュールは、当日の進行状況により、多少前後する可能性がありますのでご了承ください。

出場者・見学者の皆様へ（必ずお読みください）

- ・ センター内は全面禁煙です。喫煙所以外での喫煙は固く禁止します。
- ・ センター内は飲食禁止です。お食事は食堂（カフェテリアふじ、喫茶フレンズ等）をご利用ください。
- ・ 携帯電話、PHS等は、試合中呼び出し音が鳴らないよう設定してください。
- ・ スピーチ中の試合会場への入場・退場はご遠慮ください。見学は試合の妨げにならないよう、お静かに願います。ヤジは禁止です。
- ・ 試合の録音・録画については基本的に自由ですが、以下の三点をお守りください。1. 出場者の許可を得る（出場者の方はなるべくご協力ください）。2. 授業・講義・クラブ活動での使用に限る。3. 他の方にダビングしない。